**榛名外輪山山行**

**日時　平成24年11月18日(日)**

**場所　群馬県**

**参加　山行クラブ例会　5名**

**JR高崎線に乗車、高崎駅で待ち合わせ。バスで約1時間半榛名湖の登山口に到着。天気は良好、バスの中は登山客が2、3パーテー乗車。下車後少し戻る感じで登山開始。天気は良好であったが、風が強く体感気温はかなり低い。既に紅葉は終わり、落ち葉の山道だ。登山開始からすぐに急な登り道で、ウォーミングアップなしで可成り疲れを感じた。うしろに多人数のパーテーが続く。そのパーテーが連れてきた犬1匹が我々のパーテーと同伴する形となった。犬は初めてのところで興味ありげに盛んに先頭を行きたがる。しばらく同伴が続いたが、後続のパーテーが遅れ始めたので犬もさすがに後ろのパーテーを気にし始め少しずつ遅れ始め間もなく姿が見えなくなった。三つ峰山は通常のルートにはなくピストンをして登り、頂上で昼食をとった。ますます風が強くなり、相馬山に登った時はピーク状態で、頂上での体感気温は0度近かったと思われた。スムースに工程が進みヤセオネ峠には予定よりも1時間半早く到着し、1便早いバスで伊香保に出発することが出来た。しかしバス亭で30分待ち、かなり寒い気温の中で閉口した。伊香保バスターミナルからすぐにバスがあり、渋川駅には16:20ごろ到着。ファミレスの「トンデン」へ反省会を行い帰路についた。自宅到着は21時ごろであった。**